

第8期第6回障がい者によるまちづくりサポーター会議議事録

1 開催日時

令和4年12月14日（水曜日）午後3時～午後4時30分

2 出席者数

計8名

3 議事 ※ 詳細は下記「会議の内容」を参照

(1) 開会

(2) サブテーマについて

- ・サブテーマについて、代表より説明。
- ・資料をもとに各サポーターからサブテーマについて、意見を出し合った。

(3) ヒアリングの方法について

- ・ヒアリングの方法について、事務局から説明。
- ・資料をもとに各サポーターからヒアリングの方法について、意見を出し合った。

(4) 事務局からの事務連絡

次回会議は2023年2月を予定。

4 会議の内容

(2) サブテーマについて

代表よりサブテーマについて説明

- ・前回会議を踏まえ、今後は「行政の情報保障」というテーマに変更しサポーター全員で取り組んでいくこととする。

各サポーターから出された主な意見

- ・令和4年5月に「障害者情報アクセシビリティコミュニケーション施策推進法」が施行され、この法律は、すべての障がい者が、あらゆる分野の活動に参加するためには、情報の十分な取得利用や円滑な意思疎通が極めて重要であることから、障がい者による情報の取得利用・意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資するために制定された。今回のテーマに入れながら、取り組むとよいと思う。

結果

- ・各サポーターから異議なし。「行政の情報保障」というテーマに変更し、このテーマに取り組むこととした。

(3) ヒアリングの方法について

事務局より、以下について説明

- ・過去のサポーターで実施したヒアリング方法を説明。
- ・事務局からの案として、札幌市公式ホームページのアンケートフォームを作成し意見聴取の方法を説明。
- ・具体例として札幌市公式ホームページのアンケートフォームを共有。
- ・過去のサポーターで実施したヒアリングで協力いただいた団体名を説明。

各サポーターから出された主な意見

- ・視覚障がい者の場合、厚生労働省からのアンケートを回答する方法は、メール・パソコンができる方限定で1週間以内に提出することが多い。

- ことし3がつ えぬえいちけー はーとねつとてれび、しやう しや、ほうさい てーま あんけーとまやんぺーん おこな

今年3月にNHKのハートネットテレビで障がい者と防災というテーマでアンケートキャンペーンを行っていた。

しやう しや、こうれいしや ひなんこうどう しゅうち、てってい たいまく ふじゅうぶん

障がい者や高齢者から、避難行動するのがわからない、周知が徹底していないため対策が不十分などの

かいどう、おお

回答が多かった。
- しやうがいしやだんたい かなら しよぞく ひと だんたい しよぞく かた よ

障害者 団体に 必ず所属してる人ばかりではないので、団体に所属していない方にどう呼びかけを

てちょう も かた な ひとつ あん おも

するか、手帳お持ちの方などに投げかけるのも一つの案だとは思。
- さほーとない こま しゅうやく、ほうほう

まずはまちづくりサポート内で困っていることを 集約 する方法もいいのではないか。
- いんたーねつと じょうほう、しゅうしゅう、しかくしやう かた、けいたい、ぼ、そこん、おんせい、な

インターネットでほとんどの情報が収集できるので、視覚障がいのある方は携帯やパソコンで音声を投稿か

だいたい、じょうほう、い、み、かくだんたい、き、じぶん、なか

けて、大体のことは情報として入ってくる。そういった意味では、各団体に聞くよりもまず自分たちの中で、

ふだん、ぎょうせい、じょうほうしゅうしゅう、さいがい、ふく、いけん、しゅうやく、じゅうきさい

普段、行政の情報収集や災害のことを含めて、まず意見を集約することもあるのではないか。自由記載に

しゅうやく、なか、しほ、ほうほう

するの、まずは集約してみて、その中から絞っていく方法もある。
- ちてきしやう かた、いんたーねつと、ひと、ひと、おおく、かた、いけん、まく

知的障がいのある方は、インターネットができる人とできない人がいる。できれば多くの方に意見を聞くほう

おもう、おもう、ばんめ、しやうがいしやだんたい、こま、いけん、まく、おもう

がよいと思う。2番目に障害者団体に困っていることなど、意見を聞くこともやってもいいのではないかと思う。
- じかい、かいぎ、が、ぎょうせい、じょうほうほしやう、してん、いけん、じむきよく、しゅうやく

次回会議2月までに 行政の 情報 保障 について、それぞれの視点で意見を事務局に 集約 するとい

ほうほう、おこな

う方法で 行 ってはどうか。
- しやうがいしやだんたい、しよぞく、さほーたー、だんたい、はたら、いけん、ちやうしゆ、かくさほーたー、じしん

障害者 団体に所属するサポーターが団体に 働 かけ、意見 聴取 しまとめる。各サポーター自身

いけん、だ

も意見を出すこともいいのではないか。
- きほんてき、いけん、だ、あ、しゅうやく、だいじ、おも、ひろ、いけん、ちやうしゆ

基本的には意見を出し合い、集約 することはとても大事だと思ますが、広く意見を 聴取 するために

しやうがいしやだんたい、ひありんぐ、さつぽろしこうしきほーむぺーじ、あんけーと、かぎ

障害者 団体からヒアリングすることや、札幌市公式ホームページ 上 でのアンケートなどできる限りした

ほう、おも

方がよいと思う。
- じかい、かいぎ、しつもんこうもく、き、かり、さつぽろし、ほーむぺーじ、りやう、いけん、しゅうやく

次回会議までに、質問 項目 を決めて、仮に札幌市のホームページを利用して、意見を 集約 する

あんけーとふあーむ、じぜん、きやうゆう、いめーじ、さんこう、こうもく、つく

アンケートフォームを事前に 共有 していただくとイメージしやすい。それを 参考に 項目 を作ることもいい

のではないか。

- どういう対象の人に、どうい項目を投げかけるかというか、意見を聞き取るかということを決める必要がある。そのためには、まずは行政の情報保障というテーマに、普段自分が困っていること、あとは所属している団体の方に聞いて、項目を決めてもいい。それぞれのサポーターの方のやり方でいいと思うし、同じようなアンケートフォームを参考にしてもいいと思う。

結果

- 事務局から参考となるアンケートフォーム等を各サポーターに送付する。
- 各サポーターが、聞きたい項目や意見等を次回会議までに集約することとした。

(4) 事務局からの事務連絡

- 聞きたい項目等については、後日お送りすることとし1月末を目途に提出すること。
- 次回会議の日程について、令和5年（2023年）の2月を予定。後日改めて日程の調整を事務局から行う。